2025年８月31日

「応用老年学」投稿規程

1．本誌は，一般社団法人 日本応用老年学会の機関誌であり，当面は年１回発行します．
2．本誌は会員の研究・活動の状況や意見などの発表の場，および応用老年学に関連する情報提供の場とします．そして原著論文，総説，事例報告，資料論文，論考などで，原則他誌に未発表のものを査読を経た上で掲載します．既に公表されている論文等を基に投稿する場合，議論を発展させた形に書き直した新たな論文とすることで投稿を受け付けます．論壇，意見などは原則として査読いたしません．
査読を必要とする原著論文，総説，事例報告，資料論文，論考に関して査読費は無料です．投稿原稿が採択された場合は，掲載料として１万円（＋税）を申し受けます．なお，査読を必要としない論壇，意見においても，掲載料として１万円（＋税）を申し受けます．
原著論文：新しい知見を得ようとするもの．
総　　説：投稿によるものおよび依頼によるもの．
事例報告：個人，団体，企業，地域などの実践活動の事例に関する報告．
資料論文：応用老年学に関する研究や実践活動に寄与すると考えられる情報を提供するもの．
論　　考：応用老年学に関する研究や実践活動に関する，新しい仮説や視点の提示をするもの．
3．所属先に倫理委員会が設けられていない場合は，編集委員会（査読者の審査を含む）において行われた倫理的配慮の適否について判断します．
4．本誌の編集は編集委員会によって行われ，原稿の採否および掲載の順序は，編集委員会において決定いたします．
5．投稿には，筆頭著者および責任著者が一般社団法人日本応用老年学会の会員資格を有していることが必要です．ただし，採否に関係なく初回に限り非会員の投稿も受け付けます（各巻への非会員の投稿は先着５名とします）．なお，採択された場合は掲載までに会員になることを条件とします．
6．投稿原稿は別途定める執筆要領に従って作成し，原則として MS-Word 並びに PDF ファイルにして E メール，もしくは CD-ROM などの電子メディアの郵送によって提出してください．
投稿用紙は，共著者全員の氏名・メールアドレスを明記のうえ，１部を投稿原稿と共に提出してください．
7．本誌に掲載した論文はオンライン化し，本会の採択する論文検索サイト上に掲載することがあります．
8．投稿された原稿は原則として返却できません．
9．査読の結果，修正を要する原稿については，初回は３週間，２回目以降は２週間の修正期間を設けます．査読の回数は原則として３回までとします．
10．執筆要領に定められた字数等の制限を超えた場合には，所定の頁超過料金を徴収します．
11．著者による校正は，原則として初校のみといたします．初校校正以降の誤りは著者の責任となるので注意深く校正すること．
12．本誌に掲載された論文の著作権は，日本応用老年学会に帰属します．
13．掲載原稿については，掲載誌１部を進呈いたします．
14．掲載原稿の別刷りを希望する場合には50部単位で実費作製いたします．校正の際に申し出てください．
15．本誌の編集委員会事務局は以下におくこととします．お問い合わせおよび原稿の送付は，以下へお願いいたします．

一般社団法人 日本応用老年学会　本部事務局
〒101-0064　東京都千代田区神田猿楽町1-5-18
株式会社社会保険出版社内
Tel：03-5283-5660　Fax：03-3292-6111
E-mail：hensyu@sag-j.org
ホームページ：https://www.sag-j.org/
投稿規程：https://www.sag-j.org/organ/

Presented by Medical*Online

2025年８月31日

「応用老年学」執筆要領

１．原稿は原則としてワープロまたはパソコンにてご執筆ください．その場合，Ａ４の用紙を使用し，30字×30行で，字間が行間より狭くなるように左右余白を50ミリ程度，天地余白を30ミリ程度とってください．
原稿は，新カナづかい，常用漢字にてお書きください．句点は「.」とし，読点を「,」としてください．

２．原著論文，資料論文，総説の原稿に関しては原則として以下のとおりとします．

１）１枚目に，①投稿種別，②表題（英文表題併記），③著者名（ローマ字併記，連名の場合は全員），④本誌に掲載する所属（英文表記併記），⑤本誌に掲載する住所，⑥本誌に掲載するメールアドレスを記載してください．なお，住所とメールアドレスについては，責任著者のものを記してください．

２）２枚目に，無記名で，⑦和文表題，⑧和文抄録，⑨和文キーワード

３）３枚目に，無記名で，⑩英文表題，⑪英文抄録，⑫英文キーワード

４）４枚目から，⑬本文，⑭文献，⑮図，表，写真　とします．本文頁には必ず，頁下中央部に頁番号を記し，頁ごとに行番号を振ってください．

５）原稿の字数は，和文・英文抄録，文献，図表，写真を含めて以下のとおりとします．超過分は，刷り上りで７頁を超えた場合，１頁につき5,000円（＋税）申し受けます．

原著論文：11,000字以内（７頁相当）
資料論文：11,000字以内（７頁相当）
総　　説：11,000字以内（７頁相当）

６）和文抄録は400字以内，英文抄録は200語以内，キーワードはそれぞれ５語以内とします．和文・英文抄録は，キーワードを含め，それぞれ１頁に収まるようにしてください．

７）原稿字数を計算する際，図表は，便宜上，誌面の１/４頁分のスペースを使用する場合で400字と換算し，和文・英文抄録はそれぞれ400字と換算します．

８）外国の地名・人名・物件名などは，原語のまま用いることを原則としますが，日本語化しているものについてはカタカナで表記してください．

９）専門用語はできるかぎり日本語表記としますが，必要な場合には初出箇所にカッコを付けてその欧語を記載してください．略語を使用する際は，初出箇所に正式名を記載し，カッコ内にその略語を記載してください．

10）度量衡の単位は国際単位系に準拠してください．

11）脚注は原則として認めません．

12）文献の記載は引用文献のみとし，日本語，外国語を問わず引用順に番号をつけて記載してください．また肩番号を付してください．肩番号は○）○）のように記載し，３個以上連続する場合は，○〜○）のように記載してください．

13）見出し番号は次の順で記述してください．　Ⅰ．→　１．→　（1）　→　1）

14）文献の表記については，次のとおり記述してください．

①雑誌の表記にあたっては以下のとおりとしますが，通巻頁を用いている雑誌では号数の記載は必須ではありません．
著者名（４名以上の場合は３名まで記載し，その他は“ほか”あるいは“et al”とする）．表題．雑誌名 発行西暦年；巻（号）：頁−頁．
雑誌名は，正式名を記入してください．

（例）ａ．板橋　栄．認知症高齢者のケア．応用老年学 2006；14（2）：25-32.
ｂ．Itabashi S. Normal Human Aging. Journal of Applied Gerontology 2006；14（2）：12-20.

②単行本の表記にあたっては以下のとおりとします．
著者名．書名．版数，頁−頁，発行所，発行地（発行西暦年）．

（例）ａ．板橋　栄．高齢者の栄養摂取と健康．第2版，235-284，五省堂，東京（2002）．
ｂ．Itabashi S. Aging and natural death, 2nd ed, 235-284, Goseidou, Tokyo（2004）.

著者名．論文名．（編者名）書名，頁−頁，発行所，発行地（発行西暦年）．

（例）ａ．板橋　栄．地域高齢者の生活動作の障害．（町田常夫，林美子編）新版老年学，235-284，五省堂，東京（2006）．
ｂ．Itabashi S. Measurement of Self-efficacy.（Machida T ed）Successful Aging, 235-284, Goseidou, Tokyo（2006）.

Presented by Medical*Online

③インターネットのサイトは，他に適切な資料が得られない場合は文献として使用を認めます．この場合，表記にあたっては以下のとおりとします．
著者名：当該情報のタイトル（URL，アクセス年月日）（公表年または最新の更新年）．
（例） a．厚生労働省：介護保険制度の概要
（https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/gaiyo/index.html, 2020.7.10）（2020）．
b．National Institute of Environmental Health Sciences: Clinical Research
（https://www.niehs.nih.gov/research/clinical/index.cfm, 2020.7.10）（2020）．

15）図（写真），表は説明を付け，挿入箇所を原稿に指示してください．
図表タイトルおよび説明等は，以下の順としてください．
①図の場合
図版の下に，図の注，図の説明，出典，その下に図タイトル
②表の場合
表タイトルの下に，表本体，表の注，説明，出典
出典は，版権等の関係からオリジナルの場合を除き必ず明記してください．

16）原則モノクロ印刷となりますので，投稿時の図や写真などはモノクロで提出してください．なお，投稿者の実費負担により，カラー印刷も可能です．カラー印刷を希望する場合は，投稿用紙にて申請をお願いします．

3．事例報告，論考，論壇，意見の原稿に関しては原則として以下のとおりとします．

1）1枚目に，①投稿種別，②表題（英文表題併記），③著者名（ローマ字併記，連名の場合は全員），④本誌に掲載する所属（英文標記併記），⑤本誌に掲載する住所を記載してください．

2）2枚目から⑥本文，⑦図，表，写真（誌面の1/4頁分のスペースを使用する場合で400字と換算）とします．

3）字数は，文献，図表，写真を含めて以下のとおりとします．
事例報告：11,000字以内（7頁相当）
論　　考：11,000字以内（7頁相当）
論　　壇：11,000字以内（7頁相当）
意　　見： 2,500字以内（2頁相当）
本文頁には，頁下中央部に，必ず頁番号を記してください．
超過分は，刷り上りで7頁（意見については2頁）を超えた場合，1頁につき5,000円（＋税）申し受けます．
以下，2．原著論文，資料論文，総説執筆要領の7）以降を適用します．

Presented by Medical*Online